

高橋尚愛 Hisachika Takahashi

1940年東京生まれ 多摩美術大学に学ぶ

現在、バーモント州（アメリカ）とパリを拠点に制作活動を行う。

個展

1963

ギャラリー・カヴァリーノ、ベニス
ガレリア 「ラ・ガリッタ」、ベルガモ

1964

ガレリア・モンテナポレオーネ、ミラノ

1967

ワイド・ホワイト。スペース、アントワープ

1973

「コラージュ・リフレクション：ア・ワーク・イン・プログレス」112グリーン・ストリート・ギャラリー、ニューヨーク

1976

ガレリア・デアルテ・コルティナ・カブール、ミラノ

1987

「FROM・MEMORY：ドロー・ア・マップ・オブ・ユナイテッド・ステート」タンパ美術館、タンパ、フロリダ【1988 巡回：バーバラ・B・マン・パフォーマンス・アーツ・ホール・エディソン・ステート・カレッジ、フロリダ】

2013

プロジェクト・ルーム、ヴィールズ・コンテンポラリー・アート・センター、ブリュッセル
「FROM・MEMORY：ドロー・ア・マップ・オブ・ユナイテッド・ステート」シヨーン・ケリー・ギャラリー、ニューヨーク
「ヒサチカ・タカハシ：アントワープ 1967 / ブリュッセル 2013」エキシビション・リサーチ・センター、リバプール

グループ展

1961

「9彫刻 第2回展」銀座画廊、東京

1962

ラ・ガレリア、「ラ・ターナ」アルビソラ、サポーナ

1963

ガレリア・ギャラリー・カヴァリーノ、ベニス

1971

112 グリーン・ストリート・ギャラリー、ニューヨーク

1972

112 グリーン・ストリート・ギャラリー、ニューヨーク

1973

「アスペクツ・デアート・アクチュアリ：フェスティバル・アウトモーネア・パリ」ガレリ・ソナベンド／ミュゼ・ガレリア・パリ

「プリンツ・フロム・ザ・ユナテッド・プレス」キャプティバ、フロリダ／ワズワース・アテナ、ハートフォード、コネチカット

1974

「ワークス・フロム・チェンジ・Inc」ニューヨーク近代美術館、ニューヨーク【巡回：シアトル美術館、シアトル】

1980

「ザ・ノーマン・フィッシャー・コレクション」ジャクソンヴィル美術館、フロリダ

1981

「アーティスト・ベネフィット・フォー・ザ・トリーシャ・ダンスカンパニー」レオ・カステリ、ニューヨーク

1982

「パスティーシュ」エミリー・ハーヴィー・ギャラリー、ニューヨーク
チャイニーズ・チャンス（ミッキー・ラスキン）、ニューヨーク

1988

「エクステンディッド・プレイ」エミリー・ハーヴィー・ギャラリー、ニューヨーク

1994

「アートと形態 または水の歴史のための40のバリエーション」パリ装飾芸術美術館、パリ

2013

「ヒア・イズ・オールウェイズ・サムウェアエルス」カスティール、アウトレーケム

2015

「Hisachika Takahashi Annotated by Yuki Okumura: Memory of Past and Future Memory」アネット・ゲリンクギャラリー、アムステルダム

2016

トーマス・デマンドキュレーション展「盗まれたイメージ」プラダ財団美術館、ミラノ

「奥村雄樹による高橋尚愛」銀座メゾンメゾンフォーラム、東京

2018

「視覚芸術百態:19のテーマによる196の作品」、国立国際美術館、大阪

パフォーマンス

1976

「3 イブニングス・オン・ア・リヴォルヴィング・ステージ」ジャドソン・メモリアル教会、ニューヨーク

1979

「Work by Hisachika. T & Laura Foreman, Sound by John Watts」381 ラファイエット通り、ニューヨーク

その他の活動

1964–1966

ルーチョ・フォンタナ | スタジオアシスタント、ミラノ

1969–2008

ロバート・ラウシェンバーグ | スタジオアシスタント、ニューヨーク

1972

「Food」(ゴードン・マッタ=クラーク運営レストラン) | シェフ、ニューヨーク

レジデンス

1990-91

オピタル・エフェメール、パリ

パブリックコレクション

メニル・コレクション、ヒューストン

ダラス美術館

フォーリンデン美術館、ヴァッセナール